

接種費用
無料

全額公費

新型コロナワクチン 追加(3回目)接種のお知らせ

**12～17歳の方も
3回目接種を受けられるようになりました**



◎**接種の対象** 新しく接種の対象になるのは、2回目のワクチン接種を終了した12歳以上の方です。

12～17歳の方のうち、
基礎疾患がある方などの「**重症化リスクが高い方**」は
特に接種をおすすめしています。

接種にあたっては、あらかじめかかりつけ医などによく相談してください。

※重症化リスクが高い
具体的な基礎疾患に
ついては、厚生労働
省「新型コロナワク
チンQ & A」をご覧
ください。



◎使用するワクチン

12～17歳の方は、ファイザー社のワクチンを使用します。1・2回目の接種量と同じ量を接種します。

18歳以上の方に用いているものと同じワクチンです。

※1・2回目に武田/モデルナ社ワクチンを受けた方も、ファイザー社ワクチンを受けられます。

新型コロナワクチンの 効果

- 1・2回目接種後、ワクチンの効果は時間の経過とともに低下していきませんが、同じワクチンを用いている18歳以上では、3回目の接種を行うことにより、オミクロン株に対する発症予防効果や入院予防効果が回復すると報告されています。

出典：UKHSA. Technical briefing 34. Jan 2022
UKHSA. COVID-19 vaccine surveillance report: 3 Feb 2022

- 16～17歳の場合では、オミクロン株流行期において、ワクチンの2回目接種後(14-149日経過後)は、新型コロナ感染症の様な症状のための救急外来の受診を34%減少させ、ワクチンの3回目接種後(7日以上経過後)は、同様の救急外来の受診を81%減少させる効果があったと報告されています。

出典：MMWR Morb Mortal Wkly Rep 2022; 71(9): 352-358

新型コロナワクチンの 安全性

米国では、12～17歳に対する3回目の接種後7日以内の副反応は、2回目の接種後と同様の症状が、同じ程度かやや高い頻度で現れると報告されています。

■ 12-17歳の接種後7日間に現れた症状

報告割合	接種後の症状(2回目→3回目接種後の症状)
50%以上	疼痛(76.0→80.0%)、疲労(58.7→58.5%)、頭痛(56.0→55.9%)
10-50%	筋肉痛(40.9→46.2%)、発熱(38.3→35.5%)、悪寒(27.8→32.6%)、関節痛(16.9→19.7%)、悪心(18.8→18.9%)、腫脹(14.1→18.8%)、発赤(8.4→10.2%)
1-10%	腹痛(9.3→8.5%)、そう痒(7.3→7.4%)、下痢(4.5→3.5%)、嘔吐(2.7→2.3%)、発疹(1.5→1.2%)

(※)登録数：3,418例(うち12-15歳：1,952例、16-17歳：1,466例)、報告期間：2021年12月9日～2022年2月20日

出典：MMWR Morb Mortal Wkly Rep 2022; 71(9): 347-351

ごくまれですが、心筋炎を発症した例が報告されています。

米国では、3回目接種後の方が2回目接種後よりも心筋炎の報告頻度は低いとされています。

出典：MMWR Morb Mortal Wkly Rep 2022; 71(9): 347-351

ワクチンを受けた後、数日以内に、胸の痛み、動悸、息切れ、むくみなどの症状がみられた場合は、速やかに医療機関を受診して、ワクチンを受けたことを伝えてください。なお、心筋炎と診断された場合は、一般的には入院が必要となりますが、多くは安静によって自然回復します。

◎新型コロナワクチンの接種対象となっている12歳～15歳のお子様の保護者の方へ

・接種させる場合には、予診票の署名欄に、保護者（※）の氏名を署名してください。接種を希望されない場合には、自署欄には何も記載しないでください。予診票に保護者の署名がなければ予防接種は受けられません。

・中学生以上のお子様への予防接種については、接種医療機関が認める場合には、保護者がこの説明書を読み、予診票に保護者の方が自ら署名することによって、保護者の同伴がなくても、お子様は予防接種を受けることができます。ご予約時にご確認ください。

・保護者の同伴なしに接種するには、予診票の「電話番号」記載欄には、緊急連絡先（予診や接種の際に、必ず保護者の方と連絡のつく電話番号）を記載してください。

（※）16歳以上の方はご本人の同意に基づき接種が行われます。12～15歳の方は保護者の同意に基づき接種が行われます。

◎予防接種健康被害救済制度があります。

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあるため、救済制度が設けられています。

申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

◎ワクチンを受けた後も、マスクの着用など、感染予防対策の継続をお願いします。

新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する高い効果が確認されていますが、その効果は100%ではありません。また、ウイルスの変異による影響もあります。

このため、皆さまに感染予防対策を継続していただくようお願いします。具体的には、「3つの密（密集・密接・密閉）」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などをお願いします。

感染予防対策を
継続していただ
くようお願いし
ます。



密集場所



密接場面



密閉空間

「3つの密（密集・密接・密閉）」の回避



マスクの着用



石けんによる
手洗い



手指消毒用アルコール
による消毒の励行

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省ホームページの「新型コロナワクチンについて」のページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン 検索

ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。



【問合せ先】

上天草市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

☎ 0969-28-3383

（平日 午前8時30分から午後5時15分まで）

